



こどもニュース

2018年度

9.7発行

年長キャンプアンケートの結果

—— ご協力ありがとうございました! ——

暑い暑い夏休みでしたが、元気で過ごされたでしょうか。
夏期保育で久しぶりに会った子ども達は、背も伸びて顔つきも少し
変わっていて成長を感じました。

年長キャンプ(ずいぶん前の事のようにも感じられますね)のアンケート、ありがとう
ございました。たしさんの感想をいただき、あらためておうちの方々と共に
子ども達の成長を喜ぶことに感謝します。

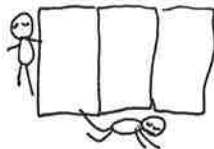
今回は、このアンケート特集です。

キャンプおぼれ話 ねどりの思い出

キャンプファイヤー🔥も 星空探検(☆も カレー作り🍲)も楽しかった
けれど、大好きな友達と一緒に寝たのがうれしかった! という声続出!



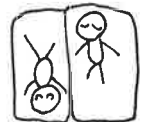
同じ所を
ぐるぐる回転
する人...



涼しいからか
床でねる人...



暑いのにTシャツ
集まっている人たち...



逆転する
人...

ずっと前から楽しみに！

- ◆ 幼稚園が終わった帰り道に、「カレーライスになったよ」「12日買い物へ行くよ」「ランチョンマット、アイロンしてね」「秘密基地作ってるよ」などなど……とにかく楽しみにしていました。
- ◆ 「野菜を切る練習をしなくちゃ」とか「歯みがきの練習をしなくちゃ」と自分なりにできないことをキャンプまでに頑張っておけるようにしようという思いが伝わってきました。
- ◆ キャンプ説明会で5歳児の発達について、とても分かりやすく説明してくださり、家でも幼稚園の準備、リュックの片付けを自分でするように促してみました。初めは、私がやったほうが早いのに……とやきもきしましたが、自分で準備したことに誇りを持って登園していきました。こんなにも考えて行動する力がついてきたんだなあ、と気づかされました。

荷造りも…

- ◆ キャンプの何日も前から準備をし、楽しそうに話をしている姿に、このキャンプを本当に楽しみにしていたんだと思いました。当日の朝も、早起きをし、全ての荷物をしおりを見ながら確認し、「よし!! 忘れ物はない!!」と言っている姿はいつもより、お兄さんになったなあと感じました。
- ◆ 持ち物の支度をするときには、「自分がやる!!」と一緒にしおりを読みながら、一つひとつ荷物を確認し、当日のタイムスケジュールを気にしている様子を見ていて、自立する力が育ってきていることにも気づきました。年長さんになって、体の大きさだけで大きくなったなあと感じていましたが、しっかり心も大きくなってきていることをひしひしと実感できました。

絞り染めのランチョンマット♡

- ◆ 絞り染めに、はじめて挑戦する中で自分で6個絞る!という目標を決めて、それに向かい、自分のペースで毎日少しずつ進めていくことができた、と聞いて成長を感じ、嬉しかったです。みんなでおそろいの自分で作ったランチョンマットを敷いて、自分たちで作ったごはんを食べるというステキな経験!! おいしさも格別だったと思います。

友だちと寝ました!!

- ◆ 親とはなれてちゃんと寝られるのか心配していましたが、本人はどこ行く風邪でお友達と一緒にの空間でとても楽しく眠りについたそうです。
- ◆ 布団がふかふかで雲の上みたいに気持ち良かったと言っていました。

キャンプを終えて

- ◆ 家では米とぎを「計量→2~3回洗う」ぐらいの教え方でしたが、キャンプから戻ると……「1番最初はお米が水を吸いやすいから、ぱぱっと洗うんだよ！次はしっかり洗うの」と、おいしくお米がたけるコツを覚えて帰ってきました。普段、自分が当たり前にやっている動作も、言葉にして、一緒に丁寧に取り組むと年長さんなりに理解してできるようになるんだな〜！と気づかされました。
- ◆ 「玉ねぎは冷やしておく、切る時涙が出ないよ！」と教えてくれ、私が娘から学ぶこともありました。
- ◆ 朝食で作ったおにぎりも自信がついたようです。ラップを切ったり、しゃもじでごはんをよそう時もとっても丁寧にしたりすることができるようになっていて、びっくりしました!! これからは料理も一緒に楽しみたいです。
- ◆ キャンプから帰ってきてからは、お手伝いを今まで以上によくしてくれるようになりました。特に料理をしていると必ず「お手伝いする!!」と言ってくれます。


- ◆ 年長になり、何かに取り組んで達成させる楽しさやそこから自信に繋がっていく様子が、今年はまだ数ヶ月ですが、目に見えて感じている日々です。
- ◆ 仲間を意識できるようになったことが、今回のキャンプを通して一番成長を感じました。仲間の一員という気持ちが彼の中に芽生え、不安だった気持ちを仲間という支えの中で乗り越えられたことがすごいなと感じました。


- ◆ 幼稚園で育てたミニトマトやなす、ピーマンをキャンプの料理に使ったり、ブラックベリーやブルーベリーでデザートを作ったりしたというお話を聞いて、本当に子どもたちが大切にされているんだなあと、とても嬉しく思いました。
- ◆ 私も自分が幼稚園児だった頃のキャンプファイヤーを今でも鮮明に覚えています。娘にとっても、ずっと記憶に残る大切な経験になったと思います。
- ◆ 一日一緒に過ごさないで、お迎えに行くと娘の顔を見たとき、とてもたくましく思えました!! 二人目なので涙は出ないかと思っていましたが、やっぱり感動のご対面で涙でした♡

アンケートの御協力ありがとうございました。さて最後は……

キャンプメニューレシビ集

年長児のキャンプでは、園で育てた野菜を使ってカレーやサラダなどを作りましょう。

ナス → カレーに入れて「夏野菜カレー」
→ 塩もみ & しょうゆ少々で朝食の「あつけもの」

ミニトマト → なんと70個もとれたので
サラダにすけあわせに大活躍!

そしてグリーンカーテンとして育てたゴーヤとピーマンは特別メニューに変身。

「すごくおいしかった!」「レシビ教えて」とのリクエストにお答えします。

ピーマンの塩こんが炊め

1. ピーマンは縦に太めの細切りにする
2. サラダ油(ごま油でもOK)を熱し、ピーマンをざっくり炊め塩こんがも入れて炊める。最後にしょうゆを少々。
※ピーマンを炊めすぎないのがコツ。

パプリカや大きめのピーマンで作ると肉厚で甘味が出ます。



ゴーヤのおかかあえ

1. ゴーヤは縦に切ったわたをとり、うす切りにする
2. 熱湯で一瞬ゆでる(熱湯をまわしかけてもOK)
3. 水をしつかし切り、かつおぶしとしょうゆであえる。

< おやつでもぜひ挑戦してみてくださいね!! >